

A区分・C区分共通
No.1(実演芸術・メディア芸術)

令和7年度舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演)出演希望調書(実演芸術・メディア芸術 共通)

別添	なし
----	----

分野、種目(該当する分野、種目を選択してください。)

分野	音楽	種目	オーケストラ等
----	----	----	---------

応募区分(応募する区分を選択してください。)

応募区分	C区分
------	-----

複数応募の状況(該当するものを選択してください。) ※B区分継続団体については、応募企画数から除く

複数応募の有無	有	応募総企画数	3企画
---------	---	--------	-----

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当するものを選択してください。)

※複数応募の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません。(グレーアウトされます。)

複数の企画が採択された場合の実施体制	公演の実施時期が重複しなければ、複数の企画を実施可能
--------------------	----------------------------

文化芸術団体の概要

ふりがな 制作団体名	にんていとくていひえいりかつどうほうじん ながさきおおむらしつないがっそうだん		団体ウェブサイトURL
	認定特定非営利活動法人 長崎OMURA室内合奏団		https://omurace.or.jp/
代表者職・氏名	理事長 嶋崎 真英		
制作団体所在地	〒 856-0820	最寄り駅(バス停)	長崎県営バス 協和町北
	長崎県大村市協和町703番地1		
電話番号	0957-47-6537		
ふりがな 公演団体名	ながさきおおむらしつないがっそうだん		団体ウェブサイトURL
	長崎OMURA室内合奏団		https://omurace.or.jp/
代表者職・氏名	理事長 嶋崎 真英		
公演団体所在地	〒 制作団体に同じ	最寄り駅(バス停)	制作団体に同じ
	制作団体に同じ		
制作団体 設立年月	2003年10月		
制作団体組織	役職員		団体構成員及び加入条件等
	理事長/嶋崎真英、副理事長/村嶋寿深子、理事/中澤和嘉、吉澤俊介、馬場邦彦、福谷美保子、植松俊徳、川添暢也、荒木健治、船橋修一、堀内伊吹、監事/橋口俊哉		芸術監督/1名、団員/36名、ステージマネージャー/1名、ライブラリアン/1名、事務局/4名

事務体制 事務(制作)専任担当の有無	他の業務と兼任の担当者を置く	本事業担当者名	牧野 ことみ
経理処理等の 監査担当の有無	有	経理担当者	山下 香織
本応募にかかる連絡先 (メールアドレス)	oce02@omurace.or.jp		

<p>制作団体沿革・ 主な受賞歴</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・2003年10月 大村市振興公社が運営するさくらホールの自主事業として、長崎県初のプロオーケストラ、OMURA室内合奏団を結成。「しまの芸術祭」を長崎県より受託。 ・2004年7月 第1回定期演奏会 ・2005年10月 日韓合同交流音楽会・韓国大邱市公演 ・2011年12月 NPO法人設立 ・2014年9月 認定NPO法人 ・2015年5月 東京公演・紀尾井ホール ・2016年7月 事務所移転、独立運営となる ・2018年1月 長崎OMURA室内合奏団に名称変更 ・2018年9月 福岡公演・FFGホール ・2019年6月 日本オーケストラ連盟準会員加盟 ・2020年 アートキャラバン事業3公演ほかコロナ禍対策補助事業 ・2021年 アートキャラバン事業5公演ほかコロナ禍対策補助事業 ・2022年 アートキャラバン事業3公演ほかコロナ禍対策補助事業 ・2023年 アートキャラバン事業2公演ほかコロナ禍対策補助事業 ・2023年10月 20周年スペシャルコンサート ・2024年 舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演)受託 			
<p>学校等における 公演実績</p>	<p>アンサンブル公演 2005年より2023年の開催実績:長崎県14市町、佐賀県2市においてのべ489校。 内離島156校(五島市、上五島町、壱岐市、対馬市、西海市平島、平戸市度島、長崎市高島、松浦市福島、松浦市青島、松浦市鷹島)</p> <p>2011年度 文化庁次代を担う子どもの文化芸術体験事業 長崎県内の離島、へき地を中心に小学校21校</p> <p>2013年度 文化庁次代を担う子どもの文化芸術体験事業 長崎県内の離島、へき地を中心に小学校33校</p> <p>2024年度 文化庁 舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演) 福岡県、佐賀県、熊本県、長崎県の離島を含む11校</p> <p>オーケストラ公演 2014年～2019年 大村市内小学校15校の5年生全員を対象にさくらホールで実施。 ※2020年よりコロナ対策のため、学校巡回型に変更し、継続中。</p>			
<p>特別支援学校等 における公演実績</p>	<p>2011年度 諫早東特別支援学校</p> <p>2012年度 諫早東特別支援学校</p> <p>2016年度 五島鶴南特別支援学校高等部</p> <p>2017年度 県立虹の原特別養護学校</p> <p>2018年度 県立ろう学校</p> <p>2020年度 県立諫早東特別支援学校、大村特別支援学校、佐世保特別支援学校、虹の原特別養護学校、障害者支援施設鈴田の里</p> <p>2023年度 五島鶴南特別支援学校高等部</p> <p>2024年度 佐賀県立盲学校、長崎県立桜が丘特別支援学校(予定)</p>			
<p>参考資料の有無</p>	<p>申請する演目のWEB公開資料</p>	<p>有</p>		
	<p>※公開資料有の場合URL</p>	<p>https://youtu.be/Y2npBQhyULM</p>		
	<p>※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード</p>	<p>ID:</p>		
		<p>PW:</p>		

別添	あり
----	----

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 長崎OMURA室内合奏団】

対象	小学生(低学年)	○	小学生(中学年)	○
	小学生(高学年)	○	中学生	○
企画名	8人のオーケストラ！			
企画のねらい	<p>弦楽器と管楽器が入った編成で、長崎OMURA室内合奏団のアンサンブルの強みがいちばん出る編成であると同時に、大人数ではない8人という編成のため、児童・生徒とも距離を近くもてることで、音や音楽により親近感を抱けるねらいがあります。</p> <p>教科書に掲載されている曲やどこかで聞いたことのある曲をうまく取り入れながら演奏や体験・共演も行っていくため、学校での音楽の授業を思い出したり、これからの授業がますます楽しみになる時間にもなるよう策を練っております。</p> <p>児童・生徒が自由に好きに音楽や生演奏を体いっぱい、心いっぱい体感できるコンサートです。</p>			
演目概要・演目選択理由	<p>演目選択理由 小編成の管弦楽に特化したプログラムです。 この8つの楽器の為に特別にアレンジされた長崎OMURA室内合奏団オリジナル楽譜を使用します。 特殊楽器や打楽器を使用していない為、離島を含めたへき地や遠方への移動も容易です。 また司会も演奏メンバーが務めることで、より演奏家への距離も縮めることが期待できます。</p> <p>第1部ではそれぞれの楽器の音色やアンサンブルの仕組みを楽しめるプログラム、第2部では楽器体験やリズム体験、校歌共演などを盛り込み、児童・生徒を飽きさせないラインナップとなっております。</p> <p>また小規模校では演奏家の近くで子ども達に演奏や息遣いを聴いてもらう形も取り入れています。</p> <p>演目概要 別添「演目概要」をご参照ください。</p>			
児童・生徒の参加又は体験の形態	<p>○ヴァイオリン・チェロ体験コーナー 団所有の分数量器等を使用し、ヴァイオリンやチェロを体験することで楽器を身近に感じてもらいます。 ただ音を鳴らしてみるだけでなく、演奏メンバーとそれぞれ共演も行います。 (共演曲：(1)ぶんぶんぶん (2)かえるのうた (3)オペラディ・オペラダ) 短い時間で演奏メンバーとの共演も果たすことで、達成感を得て、音楽や楽器への興味を増幅させることができます。</p> <p>○リズム体験(小学校：茶色の小瓶、中学校：Mambo Jumbo) 小学校は教科書にも載っている「茶色の小瓶」を、中学校はマンボの名曲「Mambo Jumbo」を使用し、長崎OMURA室内合奏団の演奏と楽しく、時に激しく！？手拍子によるリズム体験(共演)を行う、大人気のコーナーです。 ワークショップを含め、本公演内でも当団演奏家がレクチャーを行い、より一体感を持って共演に参加してもらえるよう企画しています。</p> <p>○校歌 各校長崎OMURA室内合奏団特別アレンジによる校歌と共演していただきます。 いつもと違う演奏にのって歌う校歌は、このコンサートや校歌をより特別なものにしてくれます。 ※校歌のアンサンブル伴奏音源を収録したものをコンサートの記念に各校にプレゼントします。</p>			
児童・生徒の参加可能人数	本公演	参加・体験人数目安	楽器体験 約12名 それ以外の体験 児童・生徒全員可	
		鑑賞人数目安	ご希望に応じて可	

<p>本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付</p>	<p>【第1部 楽器やアンサンブルを知ろう】 ①モーツァルト/狩(長崎OMURA室内合奏団8重奏特別版) ～弦楽器紹介～ ②モーツァルト/アイネ・クライネ・ナハトムジークより第1楽章 ～管楽器紹介～ ③S.ジョブリン/ラグタイム・ダンス ④グリーグ/「朝」(組曲「ペール・ギュント」より) ⑤モンティ/チャルダッシュ(長崎OMURA室内合奏団8重奏特別版) (休憩15分) 【第2部 みんなでいっしょに！】 ⑥大野克夫/名探偵コナンメインテーマ ⑦YOASOBI/ツバメ ～弦楽器体験～ ⑧ヴァイオリン・チェロ体験 共演予定曲(1)ぶんぶんぶん (2)かえるのうた (3)オペラディ・オペラダ ～リズム体験～《長崎OMURA室内合奏団の演奏と一緒にリズムを叩いてみよう！》 ⑨小学校:ウィナー/茶色の小瓶 中学校:ブラード/Mambo Jumbo ～歌声とアンサンブルで共演～ ⑩校歌(長崎OMURA室内合奏団8重奏特別版) ⑪アンダーソン/フィドル・ファドル アンコール:シェトラウス I 世/ラデツキー行進曲</p> <p style="text-align: right;">公演時間 90 分</p>				
<p>出演者</p>	<p>アンサンブル:長崎OMURA室内合奏団 本公演に参加する楽器編成 フルート1名、クラリネット1名、ファゴット1名 ヴァイオリン2名、ヴィオラ1名、チェロ1名、コントラバス1名</p>				
<p>演目の芸術上の中核となる者(メインキャスト、メインスタッフ、指揮者、芸術監督等)の個人略歴 ※3名程度 ※3行程度/名</p>	<p>コンサートマスター:中西 弾 長崎県出身。福岡教育大学芸術コース音楽専修卒業。第32回長崎県新人発表演奏会、西日本出身新人紹介演奏会出演。第10回宮日音楽コンクールにて優秀賞を受賞。オリジナル楽曲のCDリリースなど個人でも精力的に活動している。 ファゴット・司会:池田 祐希 長崎県出身。長崎大学教育学部芸術文化コース音楽科卒業。同大学大学院修了。アルカスSASEBOジュニアオーケストラ講師。団の公演では、演奏と司会を兼任。リコーダー・ファゴット・ピアノのユニット「ブリコット」のメンバーとしても活躍中。 芸術監督:村嶋 寿深子 長崎県大村市出身。東京藝術大学声楽科卒業後、渡米。ブロードウェイ・ミュージカル「王様と私」の出演など20年余りアメリカにて活動。東京・カザルスホールにて、コンサートの企画制作に携わったのち帰郷。シーハットおおむら館長を13年間務める。</p>				
<p>本公演 従事予定者数 (1公演あたり) ※ドライバー等 訪問する業者人数含む</p>	<p>出演者: 8 名 スタッフ: 0 名 合 計: 8 名</p>	<p>運搬</p>	<p>積載量: 1 t 車 長: 4.5 m 台 数: 1 台</p>		
<p>本公演 会場設営の所要時間 (タイムスケジュール) の目安</p>	<p>前日仕込み 無</p>		<p>前日仕込み所要時間</p>		<p>時間程度</p>
	<p>到着 9:30</p>	<p>仕込み 9:30～13:00 (ワークショップ 10:30～11:30)</p>	<p>上演 13:30～15:00</p>	<p>内休憩 15分</p>	<p>撤去 15:00～16:00</p> <p>退出 16時00分</p>
<p>※本公演時間の目安は、午後、概ね2時限分程度です。</p>					
<p>本公演 実施可能日数目安 ※実施可能時期については、採択決定後に確認します。(大幅な変更は認められません)</p>	<p>6月</p>	<p>7月</p>	<p>8月</p>	<p>9月</p>	
	<p>6日</p>	<p>4日</p>	<p>0日</p>	<p>0日</p>	
	<p>10月</p>	<p>11月</p>	<p>12月</p>	<p>1月</p>	
	<p>8日</p>	<p>9日</p>	<p>0日</p>	<p>9日</p>	
	<p>※平日の実施可能日数目安をご記載ください。</p>		<p>計</p>	<p>36日</p>	



体育館フロアでの演奏を基本といたします。
鑑賞人数に応じて、体育館を横方向に使用する場合もあります。
ご希望に応じて、ステージ上での演奏も可能です。



楽器体験の様子



より近くで聴いて、演奏家の息遣いなどを感じてもらいます。(小規模校にて実施)

アンコールでは、演奏家が児童・生徒の近くを歩きまわって演奏いたします。



公演に係るビジュアルイメージ
(舞台の規模や演出がわかる写真)

※採択決定後、図面等の提出をお願いします。

著作権、上演権利等の許諾状況	各種上演権、使用権等の許諾手続きの要否	該当あり	該当コンテンツ名	大野克夫／名探偵コナンメインテーマ YOASOBI／ツバメ プラード／Mambo Jumbo
	該当事項がある場合	権利者名 JASRAC	許諾確認状況	採択後手続き予定

※A4判3枚以内に収まるように作成してください。

別添	なし
----	----

【公演団体名 長崎OMURA室内合奏団 】

ワークショップのねらい	<p>演奏家による演奏や直接の指導、会話により、児童・生徒の皆さんが本公演での共演をより良い完成度で迎えられるようサポートを行います。(事前の準備等は不要です)</p> <p>生演奏や話を直接聞くことで、アンサンブルやオーケストラ、音楽について少しでも興味を持ち、本公演への興味・関心を引き出します。</p> <p>また、演奏家との距離が事前に縮まることで、親近感が湧き、クラシック音楽に少しでも興味を持ったり、大人になってからでもオーケストラやクラシック音楽のコンサートへ足を運んでくれることを望んでいます。</p> <p>自分自身が学生の頃に聞いた生演奏で音楽を好きになった経験があるので、今回出会う児童・生徒の皆さんにも本公演やワークショップが少しでも心と記憶に残り、大人になってから、また生演奏を聞くことに繋がるような体験ができればと願っています。</p>		
児童・生徒の参加可能人数	ワークショップ	参加人数目安	ご希望に応じて可
ワークショップ実施形態及び内容	<p>演奏家5名を派遣(司会を含む)</p> <p>○演奏家によるミニコンサート(弦楽四重奏を予定)</p> <p>アンサンブルの土台となる弦楽四重奏の演奏と共にワークショップを進めていきます。</p> <p>単なる楽器紹介だけではなく、音の重なりや構造(リズムやハーモニー等)にも踏み込み、曲の雰囲気や厚さの変化していくことを身近に感じ、本公演への興味をより高めることが可能となります。</p> <p>また、離島などの小規模校では、演奏家の近くで演奏を感じてみるなど、いつもとは違う演奏家の近くでその音色や息使いを感じることで、更に本公演への期待を深めることができます。</p> <p>○コンサートをより楽しむための講座</p> <p>普段の活動より演奏メンバーが「コンサートをより楽しむ為の講座」を開催していることもあり、児童・生徒がより本公演を楽しむために、また他のオーケストラ公演等をより楽しめるような講座的な一面も盛り込むことで、本公演への興味を高めることができます。</p> <p>○共演曲リズム練習/校歌練習</p> <p>演奏家1名が先導しながら本公演で行うリズム共演の曲を練習します。手拍子と体を使い、弦楽四重奏の演奏と練習することで、一体感を感じたり、音楽に参加する喜びを得ることができます。</p> <p>校歌に関しては、歌を歌うためのアドバイスを盛り込みながら、校歌を練習します。(ワークショップでは弦楽四重奏の伴奏にのせて)</p> <p>いつもと違う伴奏で歌う校歌をより特別に感じ、更に本公演では楽器数も増え、その伴奏が更に豪華になることから、更なる期待感を持ってもらうことが可能となります。</p> <p>○質問コーナー</p> <p>長崎OMURA室内合奏団の大人気コーナーのひとつです。</p> <p>日頃なかなか身近にはいない演奏家や楽器についての質問はもちろんのこと、本公演に関して楽しみにしている点や演奏曲に関する質問も受け付け、更に本公演への期待感を強めることができます。</p> <p>またコンサート前に演奏メンバーとの距離を縮めることもでき、より本公演が盛り上がります。</p>		
その他ワークショップに関する特記事項等	<p>学校側のご要望に応じて、感染症対策等も可能ですので、お気軽にご相談ください。</p> <p>本公演やワークショップでの共演に関する事前練習等の準備は不要です。当日を無事に迎えて頂けるだけで大丈夫です。</p>		

※A4判3枚以内に収まるように作成してください。

別添	なし
----	----

本事業への応募理由

【公演団体名 長崎OMURA室内合奏団】

<p>本事業に対する 取り組み姿勢、および 効果的かつ円滑に実施 するための工夫</p>	<p>①本事業に対する取り組み姿勢</p> <p>地域におけるオーケストラの使命として、重要なポイントのひとつに「次世代を担う子どもたちに芸術(生の優れた音楽)と触れ合う機会を提供する」ことが挙げられます。当団もNPO法人としての4つの活動のひとつに「子どもの健全育成を図る活動」を上げ、5つの事業のひとつに「子ども達のための楽器体験、学校コンサートの企画・実施及び支援事業」を挙げて、結成以来事業活動を継続して行っています。その成果もあり、平成26年度に長崎県より「県民表彰優良団体(教育文化)」等を受賞することができました。</p> <p>当団の活動拠点長崎県においては、オーケストラの音楽と触れ合う機会は、東京など都市圏や他の地方の県庁所在地と比べても少ないです。さらに、県下に1,479もの島を抱えており、そのうち、有人島は72島、その中でも法指定の有人島は10市町で51島にのぼります。(法定外有人島も21島あり)これらの離島やへき地については、オーケストラの音楽と触れ合う機会は皆無に等しく、子どもたちにとっては、オーケストラや使用する楽器は、教科書上でのものでしかないのが現実です。そういう中で20年間活動を続け、「学校巡回公演」の重要性を団員、スタッフ共に十二分に理解した上で、離島やへき地の子どもたちに生の音楽体験や初めて触る楽器体験の楽しさを通して、本土の子ども達と同等の体験と感動の時間になるよう、今回の活動を行っていきます。</p> <p>豊かな自然に囲まれ、感性豊かに育ってきた離島やへき地の子ども達だからこそ、高品質の生の音楽を届け、音楽への興味・関心を育み、今後に繋げていきたいと考えています。その一翼を担えますと幸甚に存じます。</p> <p>②事業を効果的かつ円滑に実施するための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校会場までの移動手段やタイムスケジュールを効率的に組み立てます。また、不意の天候不良によって大きく変動する可能性も考慮に入れます。 ・生の音楽体験や楽器体験の効果が少しでも高まるよう、会場内の配置や団員による心のこもった参加誘導により、スケジュールの中で一人でも多くの子ども達が積極的に参加できるように心がけます。 ・学校との事前打ち合わせにおいて、学校ごとの特性や準備していただくものの漏れがないよう「打合せ用チェックシート」を作成し使用することにより、スムーズな打合せに繋がります。 ・事前打ち合わせに出演者の代表が伺うことで、その学校・児童の特性や要望に合わせた進行や内容の調整を先生とご相談しながら柔軟に行います。 ・終了後の控室の清掃、整頓も積極的に行い、参加してくれた子どもたちや先生の気持ちにそった終わり方で締めくくり、また次の巡回コンサートにも応募していただけるよう、繋がります。
--	--

別添	なし
----	----

C区分で事業を実施するに当たっての工夫

【公演団体名

長崎OMURA室内合奏団

】

C区分で事業を実施するに当たっての工夫	<p>①離島・へき地等における公演実績</p> <p>全国でも屈指の離島・へき地が存在する長崎県に生まれたオーケストラです。結成以来多数の離島・へき地の小学校、中学校でのアンサンブルによるコンサートを行ってきました。</p> <p>主な離島は、五島市、上五島町、壱岐市、対馬市、西海市、平戸市、松浦市に有人離島40島があり、所在する小中学校累計156校で開催しています。</p> <p>2023年度には、障がいのある方もない方も一緒に参加・鑑賞いただく「しまのみんなの音楽祭」を五島育成園(障害者支援施設)と鶴南支援学校五島分校との共演を含んだプログラムで開催しました。共演の2カ所では、事前リハーサルと同時にアウトリーチコンサートも実施し、児童・利用者・先生や職員の方々とも関係を築いた上で、共演に臨みました。</p> <p>②離島やへき地等の地理的に特殊な事情がある地域で実施する上での工夫や、小規模な公演であっても公演及びワークショップの質を保つための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまで20年間156校で培ってきたノウハウが活せるので、公演及びワークショップの質が落ちることはありません。 ・会場の規模や音の特性など考慮した楽器配置や客席配置を心がけ、学校側とも協議し柔軟に対応していきます。 ・その場所だからできる体験を大切に、小規模校では、演奏家の前に座って聴くだけでなく、演奏家の傍や隣に座って演奏を聴き、その音色や息遣いを間近で聴く体験や、楽器体験を全員に行ってもらおうなどの工夫を盛り込みます。 <p>③C区分応募における、費用面の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各学校の体育館にある設備を有効利用します。 ・特段の照明やひな壇等も不要のため、身軽に移動・仕込みが可能です。 ・特殊楽器や打楽器を用いない2管編成オーケストラの利点を生かし、楽器などの移動にトラックを使用せず、ワンボックス車を使用します。 ・スタッフの随行を極力抑え、演奏家のみで対応できるようにします。 ・交通、宿泊の手配が容易でない離島・へき地ではあるが、1日でワークショップとコンサートを実施できるよう、ワークショップ要員のみ前日入りなど、入念な移動スケジュールで運用します。 ・指揮者を立てないアンサンブルの為、指揮者分の経費を削減します。 ・演奏メンバーが司会を務めるため、別途司会者を立てずに実施可能です。
---------------------	--

別添 ※別添は1企画につき3枚までとします。※文字のポイントの変更は認めません。

リンク先	No.2	【公演団体名	長崎OMURA室内合奏団 】
演目概要・演目選択理由	<p>演目概要 ○第1部は「楽器やアンサンブルを知ろう」のタイトルに添い、目の前にある楽器の音色や特性に注目しながら進めていきます。(約35分予定)</p> <p>～オープニング～ ①モーツァルト／狩…モーツァルトの弦楽四重奏曲第17番。長崎OMURA室内合奏団8重奏特別アレンジで演奏会の幕開けを華やかに迎えます。</p> <p>～弦楽器紹介～ 弦楽器の構造や特性を紹介し、まずは「山の音楽家」を使って音色と音の高低に注目してもらいます。その後アイネ・クライネ・ナハトムジークで更にその音色の違いや特性を感じてもらえるようお話・演奏を進めていきます。 ②モーツァルト／アイネ・クライネ・ナハトムジークより第1楽章…「ひとつの小さな夜の音楽」という意味のモーツァルトの代表作。</p> <p>～管楽器紹介～ 各管楽器の楽器紹介の後、ジョプリンの「ラグタイム・ダンス」を使って、音楽の中でそれぞれの音色や役割に注目してもらいます。 ③S.ジョプリン／ラグタイム・ダンス…1902年作曲。リズムのシンコペーションが特徴。テレビなどでもよく使用される。</p> <p>次は「朝」を使いアンサンブルの構造や中身に少し触れてみる。楽器同士のやりとりに注目しながら聞いてもらいます。 ④グリーク／「朝」…1875年ノルウェーの作曲家グリークによる組曲「ペール・ギュント」の1曲。</p> <p>チャルダッシュは長崎OMURA室内合奏団特別版でそれぞれの楽器のソロやアドリブが割り当てられ、各楽器の音色や特性が活かされたアレンジとなっています。第1部の締めはこの曲を通して、各楽器の音色や特性の違いを音楽の中で感じてもらいます。 ⑤モンティ／チャルダッシュ…イタリアの作曲家モンティが作曲した「酒場風」という意味のハンガリー音楽のジャンルのひとつ。</p>	<p>休憩15分後、第2部はみんなと一緒に音楽を楽しむプログラムになっています。(約40分を予定)</p> <p>第2部オープニングはみんながよく知るアニメの曲で華やかにスタート。 ⑥大野克夫／名探偵コナンメインテーマ…今もよく見られているアニメの曲をアンサンブルで。</p> <p>⑦YOASOBI／ツバメ…大人気YOASOBIの曲の中でも特にメッセージ性の強い「ツバメ」を取り上げる。歌詞の紹介をしながらこのメッセージを生演奏を通して伝えます。</p> <p>ここからは体験や共演を続け、ラストまで盛り上げていきます。 ～弦楽器体験～ ⑧ヴァイオリン・チェロ体験…弦楽器を体験することにより、その楽器をより身近に感じるよう進めていきます。ただ体験するだけでなく、1回1回共演することで達成感を得ることができます。 (共演予定曲:(1)ぶんぶんぶん (2)かえるのうた (3)オブラディ・オブラダ)</p> <p>～リズム体験～ ⑨小学校:茶色の小瓶／中学校:Mambo Jumbo 小学校:教科書にも載っている茶色の小瓶を使って楽しくリズム体験を行います。 中学校:マンボの名曲Mambo Jumboを使って楽しく時に激しく！？リズム体験！</p> <p>～歌声とアンサンブルで共演～ ⑩校歌…長崎OMURA室内合奏団特別アレンジで校歌を共演する。 ※校歌の伴奏音源プレゼントあり！</p> <p>～エンディング～ ⑪アンダーソン／フィドル・ファドル…「フィドル」はヴァイオリンの一種。「ファドル」はふざけるの意味。ヴァイオリンが活躍する華やかな曲でコンサートを締めくくる。</p> <p>アンコール:シュトラウス I 世／ラデツキー行進曲 ラデツキー行進曲では前奏を皮切りに児童・生徒の近くにまわって演奏する。長崎OMURA室内合奏団定番のアンコール曲。</p>	